



学校だより

三つのNeo ちかい

2学期が始まりました!

8月25日(火)に始業式をリモートで行いました。初めに大分県中学校総合体育大会等の表彰を行いました。

始業式では、各学年代表、1年2組大友翼さん、2年2組千田龍空さん、3年2組早瀬瑛斗さんが夏休みの思い出と2学期の抱負や頑張りたいことをしっかりと発表しました。

校長式辞では広島平和記念式典での子ども代表の「平和への誓い」から「相手の気持ちを想像し、意見の違いがあっても認め、受け止めること。平和への思いを、自分なりの方法で表現すること。」「平和とは、誰かからあたえられるものでなく、世界中の人々で創り上げるものです。」という言葉を紹介しました。そして、「平和とみんなが笑顔になれること」を考えながら、過ごして欲しいと伝えました。

2学期のキーワードは「ルール・マナー(規則・行儀)」です。

日常や学校生活において(ルール)規則、決まりを守ること、(マナー)行儀良く行動することはとても大切なことです。これから地域学習や修学旅行、職場体験学習など校外活動を通して、人と関わる場面がたくさんあります。その活動の中で「決まりを守る」「その場にふさわしい態度や行動をする」などができ、身に付けて欲しいことを伝えました。



後期生徒総会開催

9月11日(金)の1、2限に後期生徒会役員改選・立ち会い演説会が行われ後期の役員が決定しました。そして後期生徒総会を10月2日(金)の1、2限に体育館で行いました。議長登壇後に執行部、各専門委員会からスローガンや活動計画の提案があり、全てが承認されました。

後期生徒会の大目標は「臥薪嘗胆(がしんしょうたん)～学びを力に変え、理想を現実～」です。設定理由には「うまくいかないことがあってもそこで諦めず、挑戦と努力を積み重ねていきます。」という思いが込められています。スローガンは「つなぐ。動く。変える。」です。設定理由は「学校をよりよくしていくために、まずは一人ひとりの思いや声を『つなぐ』、そこから実際に『動き』、みんなの力で学校を『変えていこう』という思いが込められています。」

後期生徒会を中心に全校生徒でより良い鶴谷の創造に努めて欲しいと思います。

〔後期生徒会執行部紹介〕

生徒会長	高田夢斗	
副会長	神崎将真	古川玲奈
書記	磯谷天空	花房希実
	佐藤千実	古川 凜
議長	矢野叶優	中島颯那



第 4 号
R8.10.21(水)発行
佐伯市立鶴谷中学校
校長 安達 一郎

佐伯市中学校総合体育大会 大分県中学校総合体育大会

6月2日(火)から行われました「佐伯市中学校総合体育大会・県総体予選」は6月17日(水)の相撲競技をもって、本校から参加した競技は終了いたしました。各会場では3年生を中心に熱戦を繰り広げ、最後まで持てる力を発揮していました。結団式で校長が述べた「渦巻く鶴谷、はばたく鶴谷」(一人一人が力を発揮し、団結しながら大きな力となって突き進む姿)を見せてくれました。

7月20日(月)から24日(金)まで行われる「大分県中学校総合体育大会」への代表権を団体競技では男女バスケットボール部、野球部が獲得し、個人では卓球部、陸上部、水泳部、相撲部が獲得しました。(tetoruで通知済みです)また、各クラブから出場した本校の生徒も各種目での代表権を獲得しています。

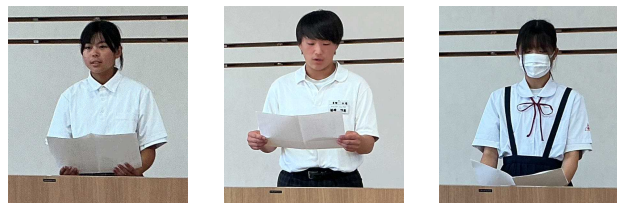
県総体では佐伯市、鶴谷中学校の代表としての誇りを持ち、上位入賞や自己ベストの更新を目指して競技する姿を見ることが出来ました。(県総体の結果はtetoruで通知済みです)

1学期終業式!リモート開催しました

7月17日(金)に1学期終業式を、リモートで開催しました。熱中症の対策として多目的教室から配信を行いました。生徒は集中し、しっかりとした態度で参加できていました。

各学年の意見発表では代表の1年1組古川凜さん、2年1組神崎将真さん、3年1組田中彩花さんが1学期の反省と2学期に向けた抱負をしっかりと伝えてくれました。

また、大分県中学校総合体育大会の激励会を行い、各部活動の代表による決意表明が行われました。



地域コミュニティー・育友会による除草作業

10月4日(日)午前7時00分より渡町台地域コミュニティー協議会の皆さん(25名)と本校育友会(33名)の皆さんで南北グラウンドや校舎、体育館、プール周辺などの除草作業をしていただきました。

早朝にもかかわらず多くの方に参加していただき、見違えるほどグラウンドや敷地の環境が整いました。これからも生徒、教職員が気持ちよく学び、活動できる環境の維持に取り組んでいきたいと思っています。除草作業のご協力、ありがとうございました。

